

2011年3月度の相談の状況について

ちょっと「考えよう」＝解雇の通知を受けたとき

1. 労働相談の概況

(1) 相談者数・相談件数について

- 資料-1 「2011年3月 月別労働相談処理状況」
 資料-2 「2011年3月 相談者数（雇用形態・男女別、業種別）、処理内容」
 資料-3 「2011年3月 相談者数（雇用形態別・相談項目別）」
 資料-4 「2011年3月 相談件数（雇用形態別・相談項目別）」

3月の相談者数は86人、相談件数は153件で、例年と同様、年度末を迎えて相談者数、相談件数とも前2ヵ月を上回りました。相談者一人当たりの相談件数は1.78件でした。

(第1表) 【1～3月の相談者数、相談件数の比較】

	2011年			2010年		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
相談者数	45	44	86	49	87	105
相談件数	88	74	153	85	152	169

(2) 男女雇用形態別相談者数及び相談件数について

雇用形態別相談者数と相談件数は、「社員」は41人で73件、「有期雇用者」は39人で72件（内訳は契約社員16人、23件、パート15人、31件、臨時・アルバイト4人、7件、派遣社員3人、10件、季節雇用者1人、1件）、「不明その他」は6人で8件でした。

男女別では、男性は54人で95件、女性は32人で58件であり、男性が相談者数、相談件数とも60%以上を占ると共に、男性は「社員」、女性は「パート」がいずれも最多となりました。

(第2表) 【雇用形態別・男女別 相談者数・相談件数】

項目	社員	社 員 外							不明・他	合計・分布率%	
		契約	パート	臨時	派遣	季節	小計				
相談者数	男性	35	10	0	4	1	1	16	3	54	62.8
	女性	6	6	15	0	2	0	23	3	32	37.2
	合計	41	16	15	4	3	1	39	6	86	100
相談件数	男性	65	14	0	7	3	1	25	5	95	62.1
	女性	8	9	31	0	7	0	47	3	58	37.9
	合計	73	23	31	7	10	1	72	8	153	100

(3) 業種別相談者数及び相談件数について

- 資料-2 前掲
 資料-5 「2011年3月 相談者数（業種別・相談項目別）」
 資料-6 「2011年3月 相談件数（業種別・相談項目別）」

業種別の相談者は、「鉱業」と「エネルギー・水道業」を除く17業種と「分類不能・その他」に分布しており、中でも「その他サービス業」では相談者20人、相談件数32件に及び、1業種で全体の20%を上回り、突出しています。

相談件数10件以上は6業種と「分類不能・その他」で、その合計件数は全体の70.5%を占めており、男女別相談者は「その他サービス業」「卸・小売業・飲食店」では男性、「医療福祉・医薬品業」「製造業」では女性が多く、「食品加工業」「教育・学校」及び「分類不能・その他」

では男女同数となっています。

また、「陸運・倉庫業」「卸・小売業・飲食店」の相談者数と相談件数は、前月に比べて大きく減少しました。

(4) 相談内容について

資料-4 前掲
資料-6 前掲
資料-7 「2011年 相談項目別相談件数 月別集計」

- ① 153件の相談は、10大相談項目のうち「雇用関係」「労働協約関係」「賃金関係」に93件が集中しており、全体の60.8%を占めています。また、前月と比べて「雇用関係」「労働協約関係」で各19件、「賃金関係」で10件が増加し、これらの中の小項目では「解雇・退職強要・契約打ち切り」15件、「就業規則・雇用契約」16件、「不払い残業・割増賃金」5件がそれぞれ増加しています。この他「嫌がらせ・パワハラ」で12件、「労働保険」「社会保険」で各4件が増加しました。

これら主要相談項目の主な雇用形態別、業種別分布状況は第3表のとおりです。

(第3表) 【主要相談項目の主な雇用形態別・業種別相談件数】

雇用形態・業種 相談項目	社員		契約		パート		全相談件数			その他 サービス業	食品 加工業	製 造業	医 療 福 祉 業	卸・ 小 飲 食 店
	男	女	男	女	男	女	男	女	合計					
	性	性	性	性	性	性	性	性						
解雇、雇止め等	8		4	4		3	16	9	25	6	1	1	2	2
就業規則・契約	10	3	3	2		4	16	9	25	5	4	3	1	
不払い残業	8						8		8	1	1			4
月例賃金不払	3	2				1	4	3	7	3		1		1
嫌がらせ等	6	1	1	1		3	7	5	12	2	1	2	2	
労務管理等	3		1			3	5	4	9		1	1	2	
労働保険・社保	5					3	7	3	10	2		1	1	2
小計	43	6	9	7		17	63	33	96	19	8	9	8	9
その他相談項目	22	2	5	2	0	14	32	25	57	13	6	4	3	3
合計	65	8	14	9	0	31	95	58	153	32	14	13	11	12

(注) 全相談件数には記載以外の雇用形態、業種の相談件数を含む。

- ② 第3表の主要相談項目の相談件数96件に対して、主要3雇用形態の相談件数82件は85.4%を占めており、このうち「解雇、雇止め等」「就業規則・契約」「不払い残業」では男性の相談が多く、その他の項目では男性の相談がやや多いものの、件数は拮抗しています。
- ③ 業種別では、主要相談項目の相談件数96件に対して、「分類不能・その他」を除く上位5業種の相談件数53件は55.2%を占めています。

主要相談項目の相談が各業種に広く分布している中で、「解雇、雇止め等」の相談は「その他サービス業」が、「就業規則・契約」の相談では「その他サービス業」「食品加工業」「製造業」が、「不払い残業」の相談では「卸・小売業、飲食店」が、「月例賃金不払」の相談では「その他サービス業」がそれぞれ多数を占めています。

(5) 違法状況について

資料-8 「2011年3月 違法件数(雇用形態別・相談項目別)」
資料-9 「2011年3月 違法件数(業種別・相談項目別)」

相談件数 153件のうち違法件数は69件で、違法率は前月なみの45.1%となりました。

主要相談項目の違法率は「解雇・退職強要・契約打切」60.0%、「就業規則・雇用契約」44.4%、「不払い残業」100%、「月例賃金不払」85.7%、「嫌がらせ・パワハラ」33.3%、「労務管理等」22.2%、「労働保険・社会保険」60.0%となり、これらのうち「解雇・退職強要・契約打切」「就業規則・雇用契約」「嫌がらせ・パワハラ」「労働保険・社会保険」の各小項目の違法率が前月を上回りました。

2. 3月の雇用情勢

- (1) 3月の相談者数と相談件数は年度末をむかえて今年最多となり、個別相談項目では「解雇・退職強要・契約打切り」と「就業規則・労働契約」の両項目に最多の各25件の相談がありました。また「嫌がらせ、パワハラ」と、不払い残業を軸とする「賃金関係」の相談件数も前月に比較して10件以上増加し、今年最多となりました。

これらはいずれも「解雇、退職強要、契約打切り」に関連して派生する相談項目であり、有期雇用契約の更新にあたり、就業規則・雇用契約の継続雇用条項や、期限のない雇用契約と見なされる取り扱いを無視した契約打切り、雇止め、あるいは自主退職を狙った上司のパワハラが一段と激化したことに関する相談が急増したことを示していますが、他方では、解雇関連相談の3分の1は契約更新のない社員からの相談となっています。

- (2) 解雇、退職強要、契約打切りに関する相談は、リーマンショックのあった08年秋以降、大量解雇に対して行政側の様々な雇用対策が講じられたことなどから、その後は落ち着きを見せていましたが、このところ再び増加の傾向にあります。雇用促進とその維持にむけた行政の助成制度が企業で広く利用されるようになり、それと共に企業側では、制度利用拡大の障害にならないように合意解約や労働者側の自主退職を装う偽装解雇の手法が浸透してきたものと推察されます。

このような企業側の仕打ちに対し、在職中に行われた残業の未払い賃金請求や損害賠償あるいは慰謝料を求める相談もこれまでになく増加し、札幌地区連合の資料では、3月の相談の延長として、9件に及ぶ新たな団体交渉の申し入れや第3者機関に対する申請・申立がなされました。

これまで分散孤立させられてきた有期雇用労働者が、企業の不当な行為に甘んじることなく、仲間と共に自らの主張や要求を公然と掲げる動きが窺われ、いまや多数派となった虐げられた労働者の世界に、新しい運動への曙光を見ることが出来ます。

このような中、解雇を通告されたり「辞めてもらいたい」と言われたとき、決して即答せず「考えさせてほしい」とだけ答え、労働相談センターに相談して見よう。そこには新し可能性が開けています。

〔関係資料〕

資料-1	「2011年3月 月別労働相談処理状況」
資料-2	「2011年3月 相談者数（雇用形態・男女別、業種別）、処理内容」
資料-3	「2011年3月 相談者数（雇用形態別・相談項目別）」
資料-4	「2011年3月 相談件数（雇用形態別・相談項目別）」
資料-5	「2011年3月 相談者数（業種別・相談項目別）」
資料-6	「2011年3月 相談件数（業種別・相談項目別）」
資料-7	「2011年 相談項目別相談件数 月別集計」
資料-8	「2011年3月 違法件数（雇用形態別・相談項目別）」
資料-9	「2011年3月 違法件数（業種別・相談項目別）」